

第21回セデーショントレーニングコース(JAMS8併催)

(静岡県地域医療再生計画事業)

日時： 2012年2月9日(土) 12:00～15:50
 場所： 浜松医科大学 臨床講義棟大講義室(12:00～12:50)、及び第一集会室(13:00～15:50)
 対象： 処置・検査で鎮静にかかわる医師(研修医歓迎)・歯科医師・看護師
 定員： 6名
 会費： 無料(静岡県内の病院に勤務する医師限定)
 申込はJAMSホームページ(<http://www.jsdam.com/>)

■ SPECIAL ARTICLE

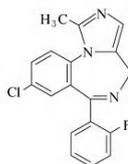
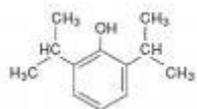
Anesthesiology 2012; 96:1004-17

© 2012 American Society of Anesthesiologists, Inc. Lippincott Williams & Wilkins, Inc.

Practice Guidelines for Sedation and Analgesia by Non-Anesthesiologists

An Updated Report by the American Society of Anesthesiologists Task Force on Sedation and Analgesia by Non-Anesthesiologists

DAM、FCCS、ACLSの
 各領域のインストラクターが集う
 統合的シミュレーションコース



<開催目的>

現在、処置・小手術・検査において適切な鎮静を実施することは必須の医療行為となっています。しかし、侵襲に合わせた鎮静を適切な深度に調整することは難しく、呼吸抑制などの重篤な合併症に陥る危険もあります。このコースでは、

1. 米国麻酔学会(ASA)の鎮静と鎮痛のガイドライン: 鎮静の概念の学習とポイントの整理
2. 各種鎮静薬の特徴と組み合わせの討論: 鎮静・鎮痛薬の薬理学理解の確認
3. 緊急時気道確保手技の訓練: 声門上器具やバッグバルブマスクの正しい使いかた
4. シミュレーターを用いたシナリオトレーニング: 臨床で必要な非技術的能力の向上を行います。

<プログラム概要(予定)>

12:00～	ASA鎮静ガイドラインの概要と鎮静薬
13:00～	各種鎮静薬の適応と組み合わせ(カードを用いて)
13:30～	過鎮静の徴候と緊急時対応(気道確保を中心に)
14:05～	シナリオディスカッション
14:50～	シミュレーターを用いたシナリオトレーニング
15:45～	コース総括・修了証授与



コーディネータ： 安宅一晃(大阪市立総合医療センターICU)
 インストラクター： 駒澤伸泰(兵庫医科大学麻酔科学)
 植木隆介(兵庫医科大学麻酔科学)
 上嶋浩順(関西医科大学麻酔科)
 羽場政法(和歌山県立医科大学麻酔科)
 杉岡伸悟(大阪歯科大学歯科麻酔科)
 実施責任者：五十嵐寛(浜松医科大学)